

## 学校等における食物アレルギーへの対応法

城里町国保七会診療所 上井 雅哉

食物アレルギーを持つ子どもが増えており、その割合は、幼児期約5%、学童期以降で1.5~3%といわれます。この数字は、何らかの食物アレルギーを有する児童がクラスに1人はいてもおかしくないことを表しています。

学校や保育所において給食における事故を防ぐため、日本学校保健会は「生活管理指導票(※1)」、厚生労働省は「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」を作成しました。

また、平成26年3月には茨城県教育委員会が、「学校における食物アレルギー対応の手引き」を作成し、活用を促しています。

### 1. 給食における対応

正しい診断(※2)に基づく正しい食物除去を行うことが最も大切です。過剰な除去は患児の生活の質を低下させ、学校側に不要な負担をもたらすことになるからです。

給食では、誤配・誤食のないようにすること、当該児が精神的負担を感じないような配慮、また他の児童生徒に対してもアレルギーの特色を理解させる教育的配慮がなされることが求められます。<給食対応の例>

- ア. 詳細な献立に基づき患児が自分で給食から除外しながら食べる
- イ. 弁当対応(給食で除去が困難な場合)
- ウ. 除去食対応(食品の除去が可能な場合)
- エ. 代替食対応(別の食材が用意できる場合)

### 2. 緊急時(アナフィラキシー発症時)の対応

アナフィラキシーショック(※3)を発症した場合には、直ちに処置が必要です。

緊急性ありと判断したら、アドレナリン自己注射薬を使用(※4)し、119番通報をします。

アレルギー治療薬には種々ありますが、効果の発現はアドレナリンが最も早いので、緊急時に使えるよう準備が必要です。

#### アドレナリン自己注射薬を使うべき症状

全身…ぐったり、意識もうろう、脈がふれにくい  
 呼吸器…声がかすれる、犬が吠えるような咳(のどの奥が閉塞する兆候)、ゼーゼーする呼吸(さらに奥の気管支が細くなり呼吸しにくくなる兆候)  
 消化器…繰り返す嘔吐、我慢できない強い腹痛

#### 症状別の応急処置方法

- ①ぐったり、意識もうろうで血圧が下がっている  
→仰向けで足を高くする
- ②吐き気、嘔吐  
→吐物での窒息を防ぐため顔を横に向ける
- ③反応がなく呼吸がない  
→心肺蘇生を行う

### 3. 食物アレルギーに備えて

アレルギーの症状がみられる子どもがいたら、症状を観察しつつ緊急性を判断し、周囲の者と分担・協力して対応することが求められます。

食物アレルギーに適切に対応できるようにするため、関係者間の情報の共有や、日ごろからアレルギーについての理解を深め、行動手順を確認し備えておくことが大変重要であると思われます。

- ※1 保護者が学校に対しアレルギー疾患の対応を求める場合に提出される、原因食物やアレルギーの種類、生活上の注意点等に関して主治医が記載した指導票。これをもとに対応法が協議されます。
- ※2 血液検査や皮膚テストだけでなく、確かに食べたことで症状が出現すること、または食べても何も起こらないことについても確認が必要です。
- ※3 アレルギー症状が短時間のうちに全身性に波及し、血圧低下や意識消失などを引き起こし、生命の危険をもたらす病態(アレルギーのうち最も重症)をいいます。
- ※4 患者本人が自己注射できないときは、職員等が本人に替って注射を行うことが容認(医師法違反にならない)とされています。

## 七会診療所 「禁煙外来」開設中!



毎週金曜日午後の外来診察において、県立中央病院の天貝賢二医師による「禁煙外来」を行っております。

◆「禁煙外来」には保険が適用される場合があります。

右の条件すべてに該当する方は、保険適用にて禁煙治療を受けることができます。

◆禁煙外来の診察時間 毎週金曜日 午後2時~4時30分  
問合せ 城里町国保七会診療所 ☎0296-88-2012

#### — 保険適用条件 —

- 1. 直ちに禁煙しようと考えている方
- 2. 問診等によりニコチン依存症であることが認められる方
- 3. 1日の喫煙本数に喫煙年数をかけた数値が200以上である方
- 4. 禁煙治療を受けることを文書により同意いただける方

保険適用にならない方でもご相談に応じますので、お気軽にご来院ください。